

イベントご案内

平成20年5月度埼玉IT経営研修セミナー兼ITC埼玉総会：5月31日(土) 13:00～17:00

浦和コミュニティセンター10階13集会室 (JR浦和駅東口パルコ10F)

- 研修1: 「Web 2.0とGoogle」 情報処理推進機構 SEC所長 鶴保 征城氏
研修2: 「聴力・洞察する力が成果を生む」 日経BP社 ベンチャー・サービス局長 渋谷 和宏氏
研修3: 「ITコーディネータの更なる認知度向上に向けて」 ITコーディネータ協会 事務局 中塚 一雄氏
- 引き続き、平成20年度ITC埼玉総会を開催、総会終了後、情報交換会(会費4～5千円)を開催します。
ご参加受付: ITC埼玉ホームページ (http://www112.sakura.ne.jp/itc_saitama/) にて受付中

前号からの歩み

3月度埼玉IT経営研修セミナー：開催日・3月25日(火)

49名の出席を得て盛況でした。

関東経済産業局地域経済部情報政策課長 関根 恵子氏の「**経済情勢と情報政策について**」と富士通総研 経済研究所 取締役 安部 忠彦氏の「**サービス産業のイノベーションとサービス・サイエンス**」が参加者アンケートで満足度が大きかったです。



お役に立つ情報 (下記URLをご覧ください)

平成20年度地域資源活用新事業展開支援事業費補助金について

<http://www.pref.saitama.lg.jp/A07/BF00/KGhome/sigenn/home.htm>

http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/chiiki/080410_hanrohozyo.htm

【連載コラム第7回】 To be ITコーディネータ! (会員、川口市、竹下和孝)

7. インドで成功するには相手に愛を(ITに愛を)

インドで成功している企業の話では、「インドのビジネスで成功する秘訣は、インドを好きになること」だそうです。これはどの分野でも共通ではないでしょうか。一時的な願望や損得ではなく、好きになって、好きなことを成功するまで続けること。このためには、喜んで協力し実行する人材を得ること、人の個性と適性を見極めて、適材適所に配置することも大切です。

米国で成功している中小企業の社長は、経営者の役割は「社員が喜んで働ける環境を整えること」といいます。社員と顧客に対し、愛を徹底するため、ITを活用します。

8. ブリッジSEを確保する

急成長するインドでは、人口が多いとはいえ、適材適所に人材を確保することは、どの国でもまたどのようなタイミングでも容易では無いと思われます。このような人材育成はどのように行なわれているのでしょうか。

日本で急増しているオフショア開発の形式では、文化の異なる国をまたぐ、ただ単に英語で会話ができるだけでなく、お互いの異なる個性と文化を理解し、「好き嫌い」の利害調整と「ギャップ分析」のため、コミュニケーションする必要があります。このあたりが難しく、日本と外国のSE(システムズエンジニア)が参加するソフトウェア開発プロジェクトでも、両者をつなぐ「ブリッジSE」という専門職がひっぱりだこ。そういえば、自分自身も「出前の芸者」といわれて、昼に夜に、あちこちを駆け回った記憶がよみがえります。そうやって、異なる商慣習や考え方、プロジェクトマネジメントに慣れてきたわけで、見よう見まねで現地でのふさわしい対応の仕方を学んできました。多分、現在のインド、発注者の日本側でも似たような状況にあると思われます。(続く)

ITこ～でいね～と! (編集後記)

5月の声を聞くと、各地で祭りが行なわれる季節到来です。祭りと言えば、神輿(みこし)。ひとつの神輿を大勢の人が力をあわせて担ぎますが、担ぎ手の気持ちがあればらだと思った方向に進まないばかりか、長く担いでいることすらできないようです。担ぎ手としては、担ぎたくなるような神輿が一番ですが、せめて担ぎやすい神輿であってほしいものです。組織というものと似ているところがあるように思います。



会報の題字の出典は、正法眼蔵の現成公案であり、その中に次の問答がある。「宝徹禅師が扇を使っていると、ある僧が質問した。**風性常住、無処不周**(風はどこにでもあり、行渡らない処はない)なのに何故、和尚は扇を使うのですか。これに対し禅師は答えた。あなたは「風性常住」の意味を知っているが、「無処不周」の道理が分っていない。扇を使って涼しくなるのは風が無処不周だからです(風は)確かにどこにでもある、それは、有らしめる(扇を使う)事によってあるのだ。

発行元 特定非営利活動法人埼玉ITコーディネータ

住所: 〒336-0021 さいたま市南区別所 7-2-1-411 TEL: 048-710-5437 FAX: 048-710-5438

URL: <http://www.saitama-itc.org/> E-mail: info@saitama-itc.org